

蒸し暑い日が多いので熱中症には 十分注意しましょう。

県西農林事務所 経営・普及部門 (筑西地域農業改良普及センター) 筑西地域農業改良推進協議会 発行

> Tel: 0296(24)9206 Fax: 0296(24)6979



筑西地域農業改良普及センターHPへアクセス!↑

実践学園・鯉淵学園の学生を対象とした産地研修会・意見交換会が開催されました!



6月16日、JA北つくば主催で、産地研修会・意見交換会が開催され、日本農業実践学園と鯉淵学園農業栄養専門学校の学生・教員22名が参加しました。これは、筑西市・桜川市の施設野菜生産者・JA・関係機関が連携し、農業を学ぶ学生に施設野菜の面白さや魅力を知ってもらうことで新規就農者を獲得し、将来的な担い手確保、産地維持に繋げる新しい取り組みです。

研修会では、東部とまと選果場・大和キュウリ選果場を見学しました。学生達は、充実した設備に感心していました。





農場見学では、東部生産者連絡会の須藤紀明氏 (黒こだまスイカ)、藤田益弘氏(キュウリ)、 島田智之氏(トマト育苗)のハウスで説明を受け ました。

島田氏からは、「施設で栽培する果菜類の面白さとして、葉物は1回収穫して終わるが、果菜は1株から何十個も収穫ができ、生産者の腕が発揮できる」と説明があり、学生たちは熱心に耳を傾けていました。

意見交換会では、スイカ、トマト、キュウリ、 経営全般、行政の5つのテーブルに分かれ、青年部 の役員や女性農業士も参加して活発な意見交換を 行いました。最後は、発起人である藤田益弘氏が、 ぜひ産地に来てほしいと呼びかけ、盛会のなか閉 会しました。



<u>研修会をきっかけに施設野菜に興味を持ったという学生もおり、今後の展開</u>が期待されます。

こだまスイカ・トマトで協和地区初の外国人技能実習生



島田智之さん(真ん中)と外国人技能実習生2名

筑西市の青年農業士・島田智之さん(施設園芸経営)は、こだまスイカ・トマトの作付体系で、協和地区で初めて外国人技能実習生2名を受け入れました。

実習生は能力が高く、仕事の覚えも早いため、身体的にとても余裕ができ、今までよりも丁寧な作業ができるようになったそうです。今後は更なる安定生産につなげると共に、ネギ栽培も導入して経営の安定に向けて取り組みたいと考えています。

また、<u>将来的には、収量を維持しながら</u> 栽培面積も拡大する予定であり、魅力的な 産地を目指していきます。

全国豆類経営改善共励会で 「**農林水産省農産局長賞**」を受賞

筑西市の渡辺和弘さん美幸さん夫妻が令和3年度第50回全国豆類経営改善共励会 家族経営の部 で 「農林水産省農産局長賞」(農林水産大臣賞に次ぐ 全国第2位にあたる賞)<u>を受賞</u>されました。

渡辺夫妻は、水稲、麦、大豆の普通作複合経営をされており、大豆は「納豆小粒」を15ha作付けしています。

共励会では、地域内でのブロックローテーション (3年4作)、スマート技術・自動操舵システムの 導入による省力化、YouTubeによる作業動画の公 開、湿害回避を特に重視した栽培手法の工夫、無人 ヘリコプターによる地域貢献、品質面(粒肥大化防 止)を意識した栽培管理が評価されました。

今後のさらなるご活躍が期待されます。



J±

十ス病害虫防除暦を作成しました

ナスの病害虫防除暦を作成しました。害虫対策、病害対策の2つに分かれています。 ご希望の方は県西農林事務所経営・普及部門(0296-24-9218)までご連絡ください。

ナス防除暦(一部抜粋)

